

# 土浦市とつくば市との「合併についての勉強会」報告

◆◆◆前編(全2回)◆◆◆

問 政策企画課(☎826-1111 内線 2205)

## 合併に対する両市の基本的認識(H26.2.10合意)

人口減少社会が確実に進展する中、人材を確保するとともに強固な財政基盤を築き、市民サービスの維持向上を図り、自立性が高い持続可能なまちづくりを継続していくためには、市町村合併は最大の行財政改革であり将来的には必須となり、両市の合併は大きな選択肢となります。

土浦市の持つ歴史や伝統と機能の集積およびつくば市の持つ先進性を融合し、まちの魅力を高め、内外に発信していくことが、地域間競争に勝ち抜き、地域全体がさらに成長していく上で必要になります。

両市の合併により築かれる財政規模の拡大を背景として、中核市への移行を踏まえ、移譲される権限を有効的に活用することにより、市民サービスの向上および特色あるまちづくりの可能性は広がりを見せています。

平成25年度内に両市で事務レベルでの勉強会を立ち上げ、それぞれの市の現状、課題などについて共通の認識を持ち、調査・研究を進め、合併後のまちづくりのメリットなどを踏まえ、今後の合併の可能性について検討を進め、市民の皆様の合併に対する関心を高めていきます。

このような基本的な認識の下、合併の勉強会を設立し、現在、お互いの市の現状、課題また合併のメリット・デメリットについて勉強をしています。

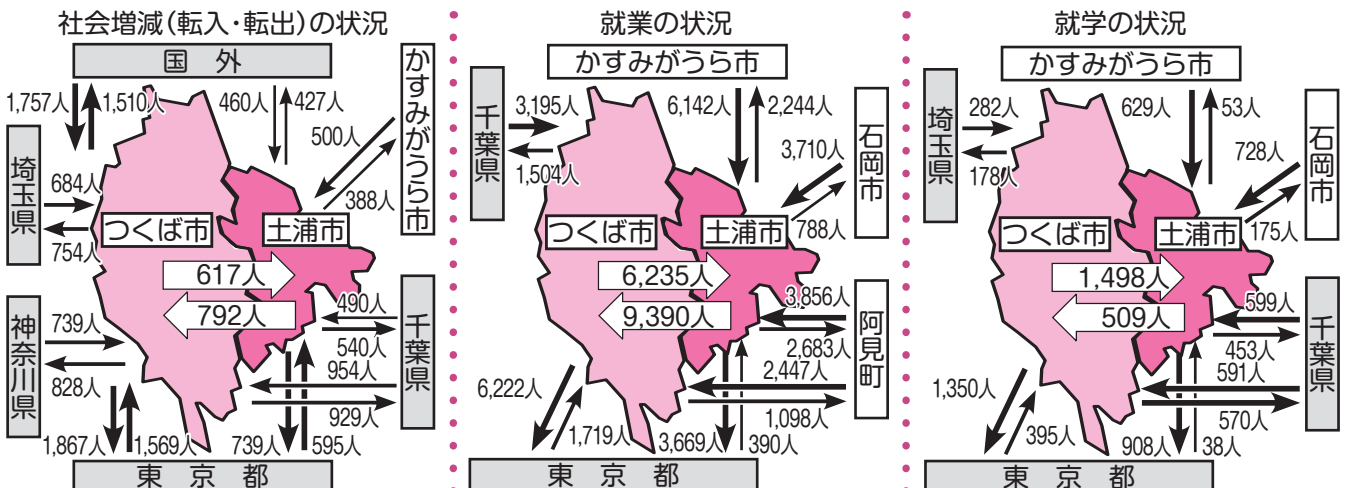
開催日時	勉強項目
第1回 H26.2.10	○両市の合併に対する基本的認識 ○勉強会の進め方
第2回 H26.3.24	○4市(石岡市、守谷市、かすみがうら市、つくばみらい市)職員のオブザーバー参加について ○勉強会の進め方
第3回 H26.4.28	○茨城県における両市の位置付けについて ○社会経済情勢の変化と市町村合併について ○中核市について ○両市における各種統計データ分析・比較について
中核市視察 H26.5.22	○埼玉県所沢市 ○東京都八王子市
第4回 H26.7.3	○中間報告会
第5回 H26.8.22	○中核市について ○行政体制について
第6回 H26.10.16	○住民サービスに係る料金について ○公共施設の状況について ○都市基盤の整備状況について ○財政状況について ○行政体制について
第7回 H26.12.18	○市町村合併に関するアンケート集計結果について ○中核市について ○行政体制について

## 統計データから見た 土浦市とつくば市の姿

項目	土浦市		つくば市		土浦市+つくば市	
	実数値	県内順位	実数値	県内順位	実数値	県内順位
1 総面積(k㎡)	122.99	23	284.07	4	407.06	1
2 可住地面積(k㎡)	99.55	18	241.90	1	341.45	1
3 総人口(人)	143,404	5	217,315	2	360,719	1
4 市内総生産(百万円)	706,549	4	873,418	3	1,579,967	1
5 一般診療所数(10万人当たり)(所)	75.78	2	75.03	3	75.40	3
6 医師数(10万人当たり)(人)	248.19	5	448.30	1	348.25	3
7 歯科診療所数(10万人当たり)(所)	66.05	1	54.06	6	60.05	3
8 歯科医師数(10万人当たり)(人)	84.12	1	81.55	2	82.84	1

両市を合わせた主なデータを見ると、1. 総面積、2. 可住地面積、3. 総人口、4. 市内総生産、8. 人口10万人当たりの歯科医師数は、県内1位となります。また、5. 一般診療所の数、6. 医師数は県内で3位と、経済状況、医療関係の充実が期待されます。

### ●両市の交流人口の状況(茨城県常住人口調査、国勢調査より)

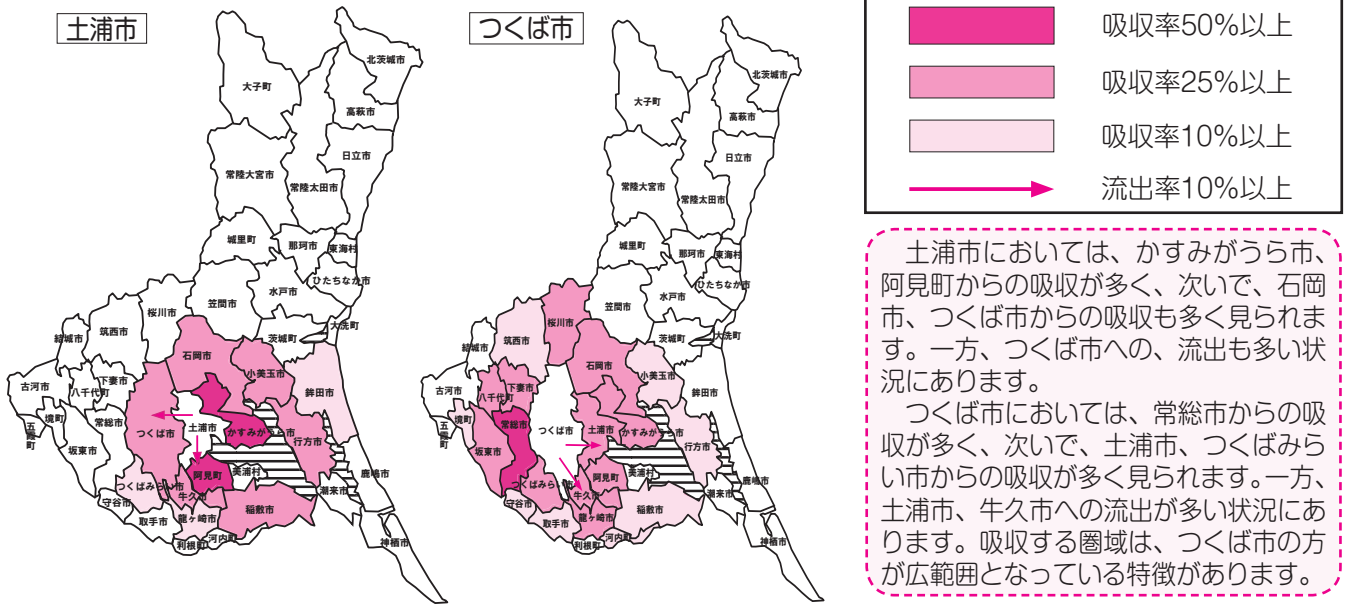


つくば市から土浦市への転出が617人、土浦市からつくば市への転出が792人という状況が見られます。

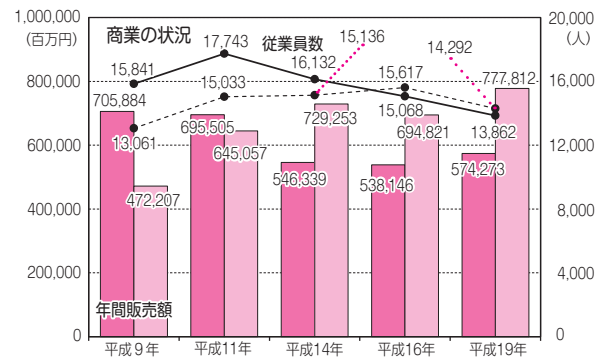
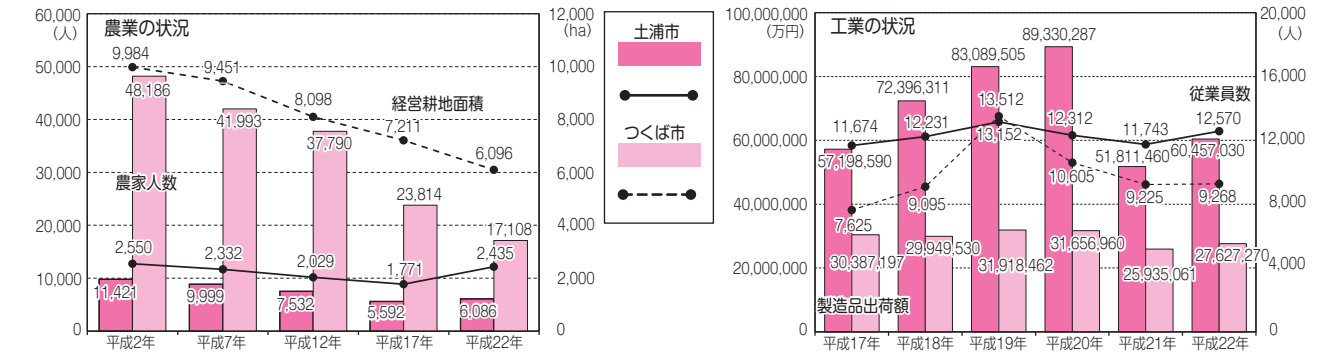
つくば市から土浦市へ6,235人、土浦市からつくば市へ9,390人の就業状況が見られます。

つくば市から土浦市へ1,498人、土浦市からつくば市へ509人の就学状況が見られます。

●商圏の状況(茨城県生活行動圏調査報告書:常陽地域研究センターより)



●産業の状況(農林業センサス、工業統計、商業統計より)



●農業については、つくば市は、農家人数が、平成2年と平成22年を比較すると約6割減、経営耕地面積については、4割減という状況にあります。土浦市は、農家人数、経営耕地面積ともに大幅な増減は見られません。  
 ●工業については、土浦市の製造品出荷額は、平成20年の8,933億円をピークとしています。  
 ●商業については、土浦市は、年々減少傾向にあります。つくば市は、年々増加傾向にあり、平成14年に、土浦市とつくば市の年間販売額が逆転しました。

勉強会の中間まとめ

土浦市、つくば市は、県南地区ばかりでなく、茨城県全体の社会・経済を牽引する、中核的都市としての役割が期待されています。また、両市は、社会経済情勢の大きな変化の中、多様化する市民ニーズに対応しながら、自立性の高い持続可能なまちづくりを進めるためには、市町村合併は大きな選択肢となるという、基本的な認識に立ち、他の自治体と連携・協力をしながらまちづくりを進めています。両市の統計データから、現状を分析した結果、社会増減状況(両市間の転入・転出)、就業・就学の状況および商圏の状況から見て、両市は深い関わりを持っています。また、産業面からは、土浦市の工業、つくば市の商業が融合し、調和のとれた産業構造が期待できます。しかしながら、勉強会は、基本的な検討を始めたばかりであり、今後も、両市の行財政体制や、住民サービスの状況の分析など骨格となる検討事項につきまして、十分精査し、合併のメリット・デメリットについても整理しながら、慎重に進めてまいります。

これまでの勉強会の詳しい資料は、政策企画課ホームページ(<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/page/page006542.html>)をご覧ください。



# 市町村合併に関するアンケートの結果について

「合併についての勉強会」を進めていく中で、土浦市とつくば市の市民の皆さんの市町村合併についての意識を把握し、今後、勉強会での検討をすすめていく際の基礎資料とするために、市町村合併に関するアンケート調査を実施しました。

その主なアンケート結果をお知らせします。詳しくは、政策企画課ホームページ(<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/page/page006542.html>)をご覧ください。

アンケートにご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



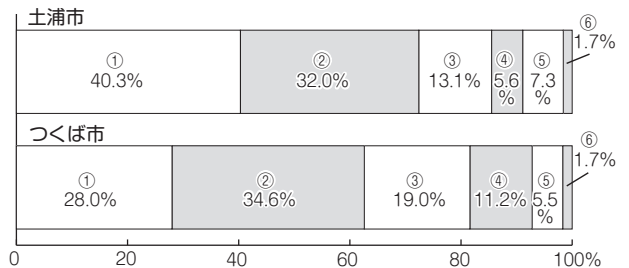
問 政策企画課(☎826-1111 内線 2205)

調査の概要		
調査期間	土浦市	平成26年10月31日～11月25日
	つくば市	平成26年10月31日～11月15日
調査対象者	両市	市内在住の20歳以上の方
調査対象数	土浦市	3,000人
	つくば市	5,000人
抽出方法	両市	住民基本台帳に基づく無作為抽出
調査方法	両市	郵送による配布および回収

回収状況		
	土浦市	つくば市
実配布数	2,978人	4,970人
有効配布数	1,644人	2,493人
有効回収率	55.2%	50.2%

## 1 あなたは、市町村合併についてどの程度関心がありますか。

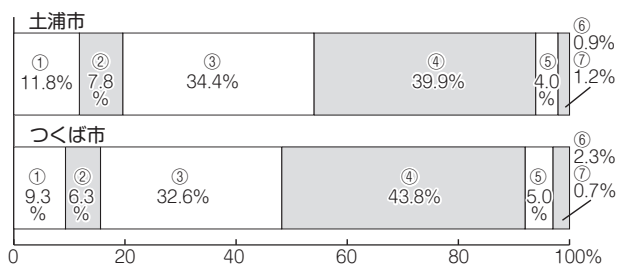
回答	土浦市	つくば市
①関心がある	663人	697人
②どちらかと言えば関心がある	526人	866人
③どちらかと言えば関心がない	216人	473人
④関心がない	92人	278人
⑤わからない	120人	137人
⑥無回答	27人	42人
合計	1,644人	2,493人



土浦市においては、「①関心がある」「②どちらかと言えば関心がある」が72.3%で、「③どちらかと言えば関心がない」「④関心がない」の18.7%を大きく上回った。つくば市においても「①関心がある」「②どちらかと言えば関心がある」の62.6%で、「③どちらかと言えば関心がない」「④関心がない」の30.2%を大きく上回った。

## 2 あなたは、市町村合併を考えるにあたって、どのようなことが必要だと思いますか。

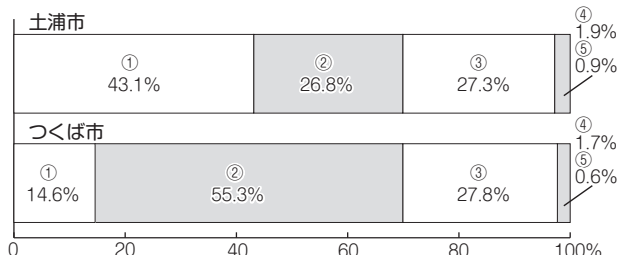
回答(複数回答)	土浦市	つくば市
①市町村合併に関するパンフレット・リーフレットの配布	341人	401人
②市町村合併に関する説明会・講演会等の開催	224人	272人
③合併後の市のまちづくりの構想・計画の提示	988人	1,398人
④合併後の具体的な効果や影響等の提示	1,149人	1,877人
⑤特に何も望まない	114人	213人
⑥その他	26人	99人
⑦無回答	34人	30人
合計	2,876人	4,290人



両市共に「③合併後の市のまちづくりの構想・計画の提示」「④合併後の具体的な効果や影響等の提示」で7割以上となった。

## 3 土浦市(つくば市)の将来を考えた場合、市町村合併は必要だと思いますか。

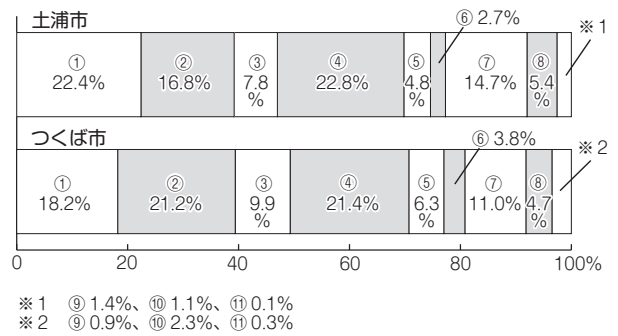
回答	土浦市	つくば市
①必要である	708人	364人
②必要でない(現状維持)	440人	1,378人
③どちらかと言えば関心がない	449人	694人
④その他	32人	41人
⑤無回答	15人	16人
合計	1,644人	2,493人



土浦市においては「①必要である」が43.1%で、「②必要でない(現状維持)」26.8%を大きく上回った。一方、つくば市は「②必要でない(現状維持)」が55.3%で、「①必要である」の14.6%を大きく上回った。

4 3で「市町村合併が必要である」とお答えいただいた方に伺います。市町村合併の期待できる効果はどのようにお考えですか。

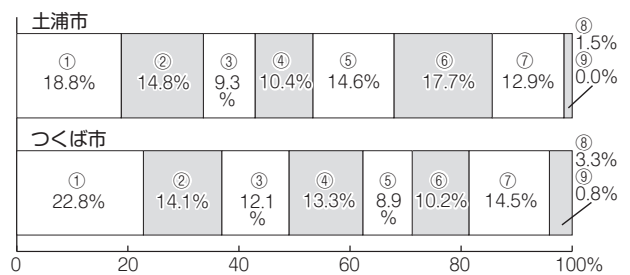
回 答(複数回答)	土浦市	つくば市
①教育、医療、福祉などで質の高いサービスが期待できる	420人	174人
②職員の減少や経費の削減につながり、行政の効率化が期待できる	314人	202人
③消防・救急、防災への対応力の強化が期待できる	146人	95人
④広域的な道路整備、産業振興、まちの活性化が期待できる	427人	204人
⑤文化・スポーツ施設、ごみ処理施設等公共施設の適正な配置が期待できる	91人	60人
⑥利用可能な窓口が増え、住民票などのサービスが受けやすくなる	51人	36人
⑦知名度やイメージの向上が期待できる	275人	105人
⑧文化・スポーツ施設等の公共施設が利用しやすくなる	102人	45人
⑨具体的にはわからない	26人	9人
⑩その他	20人	22人
⑪無回答	1人	3人
合 計	1,873人	955人



両市共に「④広域的な道路整備、産業振興、まちの活性化が期待できる」の割合が最も高く(土浦市22.8%、つくば市21.4%)、次いで土浦市においては「①教育、医療、福祉などで質の高いサービスが期待できる」(22.4%)、つくば市においては「②職員の減少や経費の削減につながり、行政の効率化が期待できる」(21.2%)となった。

5 3で「市町村合併が必要でない」とお答えいただいた方に伺います。市町村合併を心配される理由はどのようにお考えですか。

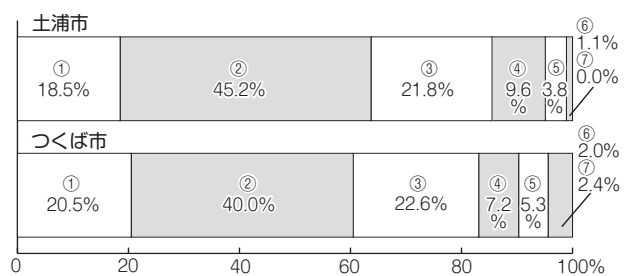
回 答(複数回答)	土浦市	つくば市
①市域が拡大することで、地域の声が届きにくくなり、きめ細やかな行政サービスが受けにくくなるのではないかと	208人	815人
②中心部のみが発展し、周辺部が衰退してしまうのではないかと	164人	506人
③公共料金や手数料の負担が増えるのではないかと	103人	433人
④公共施設の統合が進み、不便になるのではないかと	115人	475人
⑤市独自の歴史・文化など、特徴が失われるのではないかと	161人	320人
⑥地域の特性を活かしたまちづくりを進めるべきであり、合併は必要ない	196人	365人
⑦市町村合併とは別の方法で、近隣市町村と連携していくべき	142人	521人
⑧その他	17人	119人
⑨無回答	0人	27人
合 計	1,106人	3,581人



両市共に「①市域が拡大することで、地域の声が届きにくくなり、きめ細やかな行政サービスが受けにくくなるのではないかと」の割合が最も高く(土浦市18.8%、つくば市22.8%)、次いで土浦市においては「⑥地域の特性を活かしたまちづくりを進めるべきであり、合併は必要ない」(17.7%)、つくば市においては「⑦市町村合併とは別の方法で、近隣市町村と連携していくべき」(14.5%)となった。

6 今後、「合併についての勉強会」についての情報提供は、どのようにしていけばよいと思いますか。

回 答(複数回答)	土浦市	つくば市
①ホームページなどで、もっとわかりやすく情報提供をしてもらいたい	472人	792人
②広報で知らせてほしい	1,152人	1,547人
③周知チラシを配布してほしい	557人	875人
④説明会を開催してほしい	245人	278人
⑤別に知りたくない	98人	207人
⑥その他	27人	76人
⑦無回答	0人	95人
合 計	2,551人	3,870人



両市共に「②広報で知らせて欲しい」の割合が4割を超え、次いで「③周知チラシを配布してほしい」となった。